

2003 年 IEEE 広島支部新理事リスト

(敬称略)

- 角川裕治： 広島大学大学院工学研究科情報工学専攻・助教授
- 菅原一孔： 鳥取大学工学部知能情報工学科・教授
- 田中俊彦： 島根大学総合理工学部電子制御システム工学科・助教授
- 船曳信生： 岡山大学工学部通信ネットワーク工学科・教授
- 松藤信哉： 山口大学工学部知能情報システム工学科・助教授
- 若林真一： 広島大学大学院工学研究科複雑システム工学専攻・助教授
社 情報科学部
- 支 部 長： 角南英夫 広島大学ナノデバイス・システム研究センター・教授
- 副 支 部 長： 平川正人 島根大学総合理工学部数理・情報システム学科・教授
- 庶務会計幹事： 堀田昌志 山口大学工学部電子電気工学科・助教授
- 前 支 部 長： 栗井郁雄 山口大学工学部電気電子工学科・教授

2003 年 IEEE 広島支部 事業計画

(1) 総 会

2003 年 2 月 6 日 (於 広島東方 2001)

- (1) 2003-2004 年支部新理事投票結果報告
- (2) 2002 年事業報告及び会計報告
- (3) 2003 年事業計画及び予算案の審議と承認
- (4) IEEE 広島支部学生シンポジウム各賞表彰

(2) 事 業

2-1 講演会・座談会などの意見交換会

- a) 講演会 (総会終了後: 2/6)

題目: 『エネルギー貯蔵デバイスとしての二次電池の現状と新展開』

山口大学工学部応用化学工学科助教授 堤 宏守

- b) 講演会の共催 (3/28, 15:00-17:00)

JABEE 講演会『技術者教育改革の最前線』

講演者: 岡山大学・野木先生 (米国 ABET の審査と JABEE の審査との比較)

熊本大学・松島先生 (熊本大学における演習とコミュニケーションを重視した技術者教育)

場 所: 山口大学工学部 D 講義棟 21 番教室 (予定)

主 催: 山口大学工学部

2-2 IEEE 広島支部学生シンポジウム(HISS)

資料 2

- a) 引継・学生交流会 (実行委員会よりの要望)
- b) 他支部への参加依頼 (試行) … 四国支部など [学生へ提案]

2-3 広島支部ホームページ立ち上げ

資料 3

- a) IEEE 広島支部 HP の骨子
- b) HISS の HP をリンクあるいはマージ

(3) 理事会

- (1) 第 1 回 事業計画 他 (3/26 於 広島弥生会館)
- (2) 第 2 回 学生シンポジウムの準備 他
- (3) 第 3 回 事業計画策定並びに学生シンポジウムの準備 他

2003 年 IEEE 広島支部 予 算

【収 入】

繰越金	1, 565, 472
Section Assessment	830, 000
Section Rebate	420, 000
支部活動支援費	500, 000
総会（懇親会参加費）	21, 000
利 息	100
合 計	3, 336, 572

【支 出】

Section Assessment	830, 000
総会および理事会開催費	100, 000
講演会開催費（謝金・交通費）	250, 000
HISS 運営補助支援費	1, 000, 000
支部HP構築費	200, 000
会議参加費	60, 000
郵送料	35, 000
雑費（事務用品, 銀行手数料など）	25, 000
繰越金	836, 572
合 計	3, 336, 572

(単位：円)

歴代 HISS 幹事校・委員長と実施場所

第 1 回 2000/1/18, 19

委員長：広島市立大学・神成 (於 広島県立総合体育館：広島市) 角田

第 2 回 2001/1/13, 14

委員長：広島市立大学・西田 (於 広島市立基町高等学校：広島市) 角田

第 3 回 2001/12/14, 15

委員長：広島大学・関 (於 中国電力本社：広島市) 角田
30人

第 4 回 2002/12/5, 6

委員長：山口大学工学部・森 (於 山口県スポーツ文化センター：山口市) 角田
44人 (choir 4人)

第 5 回

幹事校：広島大学 (於 広島市) 角田
12/12, 13
110人 実行委 5月

1. 幹事校間の引継について 山口大学
これまでは、引継に十分な時間を取れなかった。2002 年幹事校 (山口大学) 実行委員数名が 2003 年幹事校へ引継に訪問したい。
交通費補助 @ 13,000 × 3 = ¥39,000

2. 第 1 回実行委員会時の学生交流会について
HISS 実行委員間の連携を深めるために第 1 回実行委員会時に学生間の交流会を開催したい。(上記、引継をこの時時間をかけて行う事も可能。)
交流会 (宿泊等) 補助 @ 3,000 × 40 = ¥120,000 … 研修場所等の援助?

研修施設 - 教官

3. 学生シンポジウムの他支部連携について
四国支部 (学生会：香川大学) など … 最初は研究室展示などの依頼

2003.2.18 原案 角南英夫

2003.2.19 修正 1

<基本姿勢>

1. 華美にせず、見やすく作成し、容易に内容にアクセスし易くする。従って、階層構造はなるべく浅くする。
2. 管理者が必ずしもホームページ管理や更新に熟達していない場合を想定し、項目の追加、修正などが容易にできうる構成とする。従って、画像よりテキスト中心の構成とする。
3. このためにもホームページ作成ソフトはシンプルで、デファクトに近いソフトを選択する。また、Macintosh と Windows 間で互換できることが望ましいので、現時点で両者に共通のソフトがある Adobe GoLive6.0 (購入価、9000 円前後) を選択する。
4. 最初の基本構成の構築は外注するが、その後は支部で管理を行い、外注先には再構築を依頼しない。
5. 閲覧者の幅広い閲覧環境を想定し、640 x 480 ディスプレイでも破綻しないホームページの体裁とする。
6. 日本語のページと極力同じ内容の英語のページを併設する。
7. ホームページは暫定的に広島大学に設置する。

I. ホームページ構成

● : アクセスボタン

HOME (日英併記) アクセスカウンター、更新年月日

(English) --- 日本語のページと全く同じ

(Japanese)

- ニュース (What's new)
 -
 -
 -
- 広島支部について (About Hiroshima Section)
 - 理念、設立経緯
 - 会員構成
 - 歴代役員
 - 定款(Bylaws)
 - 受賞
- 会員の皆様へ (Membership)
 - 入会案内
 - 住所変更届け
 - Senior Member 申請
 - Fellow 申請
- 学生シンポジウム (HISS)
 - 開催経緯
 - 第1回 HISS
 - 第2回 HISS
 - 第3回 HISS
 - 第4回 HISS
 - 第5回 HISS
- 総会 (General Meetings)
 - 第1回
 - 第2回
 - 第3回
 - 第4回
 - 第5回
- 講演会 (Conferences)
 - 第1回
 - 第2回
 - 第3回
 - 第4回
 - 第5回
- リンク集 (Quick Link)
 - The IEEE
 - 札幌 section
 - 仙台 section
 - 東京 section
 - 名古屋 section
 - 関西 section
 - 四国 section
 - 福岡 section
- 連絡先
 - 支部幹事アドレス

表紙 (表示すべき内容項目を示すが、位置・構成などは外注先と相談して決める)

 **IEEE** Hiroshima Section
<IEEE 広島支部>

(Japanese)

(English)

Updated on March 20, 2003

世界の人々に受け入れられる広島関連風景など

- 広島支部について
(About Hiroshima Section)
- 会員の皆様へ
(Membership)
- 学生シンポジウム
(HISS)
- 総会
(General Meetings)
- 講演会
(Conferences)
- リンク集
(Quick Link)
- 連絡先
(Person to contact)

カウンター□□□□□

ニュース

- 適宜リンクさせる



広島支部細則 (物文) 参考

・これらの文書と支部細則との間に矛盾があるときは、あらゆる場合においてIEEE細則・組織・政策・手続きの方が優先する。

第1条 名称と受け持ち区域

1. この組織はIEEEの広島支部と称する。
2. 地域活動委員会によって承認されたように、広島支部の受け持ち区域には鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県が含まれる。これは郵便番号の上2桁68から75までの区域に相当する。

第2条 役員

1. 広島支部の選出役員は支部長、副支部長、庶務・会計幹事とする。但し、研究専門委員会のあるときは専門委員長も選出役員に含まれる。
2. 選出役員の在職任期は1年間とするが、2年間は延長を認める。
3. 在職期間は1月1日に始まるが、いずれにせよ、辞職する役員は後任が正式に選出され引継ぎまで続ける。
4. 年途中に生じた空席は支部理事会の多数決によって補われる。
5. 選出役員の職務はROOT、ハードコピー、IEEE細則での地域活動部門から入手できる。

第3条 常設委員会

1. 支部の常設委員会は会員啓発、専門活動、学生活動、教育活動、受賞承認の各委員会とする。
2. 常設委員会の委員長は支部理事会の承認の下で支部理事の中から支部長によって指名される。その任期は支部役員と同じとする。
3. 各委員会の委員長は支部理事会の承認の下で委員会のメンバーと指名する。その任期は委員長と同じく12月31日に満了する。
4. 常設委員会の任務はROOT、ハードコピー、IEEE細則の地域活動部門から入手できる。

第4条 運営

1. 支部の運営は選出された役員、前支部長、専門委員会委員長、常設委員会委員長から成る支部理事会により行われる。
2. 支部理事会の過半数が定数を構成する。
3. 支部理事会の過半数の出席が運営の行為に必要である。
4. 支部理事会の会議は通常毎月開かれるが、支部長または支部理事3人の要求によっても召集される。
5. 支部の会計年度は1月1日より12月31日までとする。

第5条 役員の推薦と選挙

1. 支部役員でない5名から成る推薦委員会が支部理事会の承認により支部長によって任命される。

2. 推薦委員会の推薦は支部会員に発表される。これに応じて最低28日が請願による付加的な推薦のために許可される。請願が有効であるためには支部会員の2%の署名が必要である。
3. 唯一人の推薦が各役職に対して行われたとき、選挙は通常総会で行ってもよい。もし、付加的な推薦が行われたとき、支部長によって指名された選挙委員会によって数えられた投票により会員に郵送された無記名投票用紙によって選挙が行われる。
4. この手続きの日程表は次の通りである。

選挙委員会の指名	7月31日まで
推薦発表	8月31日まで
請願による推薦 ノ 切	9月30日まで
必要な場合、投票用紙発送	10月31日まで
選挙の実施	11月30日まで
5. 投票された過半数が選挙に必要である。

第6条 業務委員会

1. 支部委員会で事務処理するために、最低3名の支部理事会役員が定数を構成するために出席しなければならない。

第7条 会計

1. 支部資金の全支出は支部長によって承認されなければならない。
2. IEEE理事会の事前の承認無しに、支部資金は支部の通常業務のためにだけ使用することができる。
3. 支部理事会によって承認されたとき、会計幹事は資金を引き出すことを許可される。

第8条 改正

1. 細則の改正の提案は支部理事会又は10名以上の会員の署名による請願によって始まる。
2. 細則の改正又は廃止はIEEE細則に従う。

JABEE に関する国際パネル討論会の提案

01.4.24

栗井

1. 問題意識

- ・ 国際的に通用する技術者を供給する事が大学に求められている。(日本は世界で最も早く工学部を作った国である)
- ・ 日本の大学の評価が国際的に極めて低い状況を打破する必要が有る。
- ・ 企業側が学生に求めるものが「可能性」から「能力」に移りつつある。
- ・ 各大学が生き残りをかけて JABEE を受けようとしている。
- ・ しかし企業はそのような学生を正当に評価する気が有るのか。
- ・ 企業は従来の雇用体系、昇進・賃金体系をどこまで変える気が有るのか。
- ・ 日本の伝統的な価値感/倫理感と「能力主義社会」は相入れるのか。
- ・ 韓国及び台湾、中国ではどのように考えているのか。

強
体
質
の
欠
乏

2. パネリスト

- ・ 日本の大学工学部教員 (国立及び私立)
- ・ 企業人事部長 (課長)
- ・ 日本の文化人 (?)
- ・ 韓国、台湾、中国の大学工学部教員
- ・ 同上企業人

3. 開催方法

- ・ HISS のパネル討論の1つとする。
- ・ 中国地方の他学会を巻き込んで大きな行事にする。
- ・ IEEE 広島支部として会員を中心に開催

・ Japan Council — Section 7 の交付金を増やすこと。

- ・ Standing Committees
 - ・ Fellow Committee
 - ・ Student Committee
 - ・ Membership Committee

新川 豊
土屋

前田、山田、北田、大塚

× 21 と 前田 豊

THE INSTITUTE OF ELECTRICAL AND ELECTRONICS ENGINEERS, INC.
HIROSHIMA SECTION BYLAWS

In all instances, the Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE) Bylaws, Constitution, Policy and Procedures manual, and the Regional Activities Board (RAB) Bylaws and Operations Manual will prevail when there is a conflict between these documents and Section Bylaws.

ARTICLE I - Name and Territory

1. This organization shall be known as the Hiroshima Section of the IEEE, hereinafter called the IEEE Hiroshima Section.
2. The territory of the IEEE Hiroshima Section, as approved by RAB, includes the following prefectures in Japan: Tottori, Shimane, Okayama, Hiroshima and Yamaguchi, which correspond to regions represented by the upper three digits 680 to 759 in postal numbers.

ARTICLE II - Officers and Auditor

1. The elected officers of the Section shall be the four (4) Executive officers: Chair, Vice Chair, Secretary and Treasurer, hereinafter called the Section Officers. The officers of the Secretary and Treasurer may be combined. If there are chapters in the IEEE Hiroshima Section, the Chapter Chairs are included in the Section Officers. An Auditor shall be appointed by the Past Section Chair from the IEEE Hiroshima Section membership.
2. The terms of office of the elected officers and the appointed auditor will begin on 1 January and will be for two (2) years. The period of service shall not exceed two (2) years. Meanwhile, the outgoing officers are requested to continue until their successors are duly elected and take office.
3. The Annual Meeting will be held in January.
4. Any vacancy occurring during the years shall be filled for the remainder of the term by a majority vote of the Section Executive Committee.

ARTICLE III - Standing Committees

1. The Standing Committees of the Section will be as follows: Fellow Nominations, Membership Development, Professional Activities, and Awards and Recognition.
2. The Chair of the Standing Committees will be appointed by the Section Chair with the approval of the Section Executive Committee, and their terms will expire on the same day as the elected Section Officers' end-of-term date.
3. Each Committee Chair will appoint his/her committee members, with approval from the Section Executive Committee, and their terms will expire on the same day as the Chairs' end-of-term date.

ARTICLE IV - Management

1. The management of the Section shall be conducted by the Section Executive Committee which shall consist of the Section Officers, the Past Section Chair, Chairs of the Standing Committees, representatives from the Hiroshima Chapters of the IEEE Societies, and such other members elected by the Section membership or appointed by the Section Chair, however, the number of the Section Executive Committee members shall not exceed nineteen (19) and the number of voting members elected by the Section membership must be at least one greater than those appointed.
2. A majority of the Section Executive Committee shall constitute a quorum, provided that delegates elected by the Section membership are at least one greater in number than delegates appointed to the Committee.
3. A majority of the Section Executive Committee present shall be necessary in the conduct of its business.
4. Meetings of the Section Executive Committee ordinarily will be held at least three (3) times a year and will be called by the Section Chair or by a request of any three (3) members of the Section Executive Committee.
5. The fiscal year for the Section shall be the calendar year.

ARTICLE V - Nomination and Election of Officers and Executive Committee Members

1. A Nomination Committee consisting of at least three (3) members, not then officers of the Section, shall be appointed by the Section Chair with the approval of the Section Executive Committee.
2. The nominations by the Nomination Committee will be announced to the Section membership and, following this, a minimum of twenty-eight (28) days allowed for additional nominations by petition. To be valid, the petition must be signed by two percent (2%) or more voting membership.
3. If only one nomination is made for each office, the election will be made at the Annual Meeting. If additional nominations are made, election will be by ballot, mailed to the membership with the vote counted by a Tellers Committee appointed by the Section Chair.
4. The timetable for this procedure is as follows:

Appointment of Nomination committee:	by July 31
Announcement of Nominations:	by August 31
Close nominations by petition:	by September 30
Mail a ballot, if required:	by October 31
Hold elections:	by November 30

5. A plurality of the votes cast shall be necessary for election.

ARTICLE VI - Business Meeting

1. In order to transact business at a Section meeting, at least three (3) Section Executive Committee members must be present to constitute a quorum.

ARTICLE VII - Finances

1. All expenditures of Section funds must be approved by the Section Chair.
2. Without prior authorization of the IEEE Executive Committee, Section funds can only be used for normal operations of the Section.
3. The Treasurer shall be authorized to draw funds as approved by the Section Executive Committee.
4. An assessment can be charged to members of the Hiroshima Section in accordance with the IEEE Bylaws. 別当金

ARTICLE VIII - Amendments

1. Proposals for amendments to these Bylaws may originate in the Section Executive Committee or by a petition signed by twenty percent (20%) or more voting members.
2. Amendments to or revocation of these Bylaws shall require a two thirds (2/3) majority vote of the Section Executive Committee.

廃止

Date: January 28, 1999

The Interim Chair of the IEEE Hiroshima Section: Takao Hinamoto

The Interim Chair's Signature _____

Date: _____

Region 10 Director: Takuo Sugano

Region 10 Director's Signature _____

2001.4.24

2001年IEEE広島支部役員・理事リスト

支部長

粟井 郁雄
山口大学工学部電気電子工学科 教授
Tel: 0836-85-9455, Fax: 0836-85-9455
E-mail: awai@po.cc.yamaguchi-u.ac.jp
自宅電話番号:

副支部長

角田 良明
広島市立大学 情報科学部情報工学科 教授
Tel: 082-830-1696, Fax: 082-830-1792
E-mail: kakuda@cc.hiroshima-cu.ac.jp
自宅電話番号:

幹事

平川 正人
広島大学工学部第二類 助教授
Tel: 0824-24-7670, Fax: 0824-22-7195
E-mail: hirakawa@huis.hiroshima-u.ac.jp
自宅電話番号: 0824-23-9507

理事

市川 忠男
比治山大学現代文化学部コミュニケーション学科 教授
Tel: 082-229-8938, Fax: 082-229-8938
E-mail: ichikawa@hijiyama-u.ac.jp
自宅電話番号: 082-246-0887

角南 英夫
広島大学ナノデバイス・システム研究センター 教授
Tel: 0824-24-6269, Fax: 0824-22-7185
E-mail: sunami@sxsys.hiroshima-u.ac.jp
自宅電話番号: 0824-23-2048

棚田 嘉博
山口大学工学部知能情報システム工学科 教授
Tel: 0836-35-9471, Fax: 0836-29-0053
E-mail: tanada@csse.yamaguchi-u.ac.jp
自宅電話番号: 0836-31-6731

土屋 敏章
島根大学総合理工学部電子制御システム工学科 教授
Tel: 0852-32-6127, Fax: 0852-32-8909(学科事務室)
E-mail: tsuchiya@ecs.shimane-u.ac.jp
自宅電話番号: 0852-55-6321

野木 茂次
岡山大学工学部 電気電子工学科 教授
Tel: 086-251-8132, Fax: 086-251-8133
E-mail: nogi@elec.okayama-u.ac.jp
自宅電話番号: 086-279-0803

山田 茂
鳥取大学工学部社会開発システム工学科 教授
Tel: 0857-31-5303, Fax: 0857-31-0882
E-mail: yamada@sse.tottori-u.ac.jp
自宅電話番号: 0857-28-2138

吉田 彰顕
広島市立大学情報科学部 教授
Tel: 082-830-1790, Fax: 082-830-1790
E-mail: yoshida@ieee.org
自宅電話番号: 082-850-3550